

新 コ ン ベ ン シ ョ ン

災害時の防災拠点機能

■住民などの避難所

地域住民の一時避難所として会議施設などを利用します。また約4千人の帰宅困難者の発生を想定し、最大で約7千人の受け入れを想定しています。

■自衛隊などの一時的集結地

自衛隊や消防、警察の一時集結地として屋外展示場を利用し、円滑な救助・救援活動に役立ってます。

■救援物資の物流拠点

県内に向けた救援物資の仕分け・発送の拠点として展示施設を利用します。また首都圏が被災したときに、救援物資の輸送を行う広域的拠点としての活用も検討しています。

■その他の機能

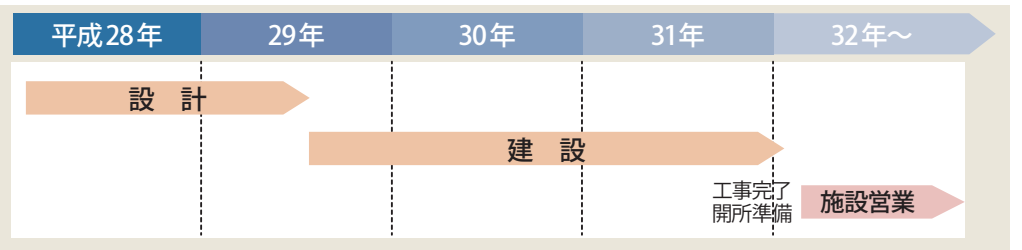
非常用発電設備や飲料水を貯蔵する受水槽などを備える他、井戸水を飲料用以外の生活用水として利用します。

【施設の概要】

区分	施設	展示場面積	備考		
展示施設	多目的展示施設	1万平方メートル	3分割可能		
区分	施設	面積	収容人数	室数	合計
会議施設	メインホール	1,341平方メートル	1,000人	1	1,341平方メートル
	大会議室	643平方メートル	500人	1	643平方メートル
	中会議室	304平方メートル	200人	4	1,216平方メートル
	小会議室	75平方メートル	40人	4	300平方メートル
	合計	—	2,460人	10	3,500平方メートル

駐車場	立体駐車場および平面駐車場	合計	2千台以上
-----	---------------	----	-------

【スケジュール】



【概算事業費】 約280億円

※基本設計資料 (28年12月7日公表) より

県コンベンションビューローは、県内各地におけるコンベンションの誘致・開催支援を行っています。そのため主催者と事業者の調整や、運営に関する情報提供・助言・提案などの支援、調査研究をしています。現在、県に事務局があり、市町村や観光協会、経済団体、県内コンベ

県コンベンションビューロー

「私はコンベンション主催者などに対するコンサルタント業務の他、国際会議やイベントの誘致に関する国の戦略策定にも携わっています。近年、コンベンションを目的に海外から日本を訪れるビジネス客が増えています。コンベンション関連産業は、近年まれに見る成長産業です。コンベンション開催の効果は主に三つあります。一つ目は経済効果です。コンベンションの参加者は、同じ場所に観光客よりも長く滞在し、消費額も大きいという特徴があります。また主催者や出展者による開催経費の支出も

地域のブランド力を向上させる



かわしまひさお 川島久男さん(伊勢崎市出身)

「私はコンベンション主催者などに対するコンサルタント業務の他、国際会議やイベントの誘致に関する国の戦略策定にも携わっています。近年、コンベンションを目的に海外から日本を訪れるビジネス客が増えています。コンベンション関連産業は、近年まれに見る成長産業です。コンベンション開催の効果は主に三つあります。一つ目は経済効果です。コンベンションの参加者は、同じ場所に観光客よりも長く滞在し、消費額も大きいという特徴があります。また主催者や出展者による開催経費の支出も

コンベンション開催の効果

あり、大きな経済効果があります。二つ目は産業や学術研究の発展です。展示会や学会により日頃の研究内容や成果が共有され、技術開発や研究がさらに進みます。また異業種交流などで人的ネットワークが広がることで、新たなビジネスチャンスが生まれます。三つ目は地域のブランド力向上です。コンベンションをきっかけに地域が認知されるとブランド力が上がります。これにより住民が持つ地域への誇りも高まります」

地域の活性化につなげる

「コンベンションを開催するには、施設整備だけでなく主催者や参加者の目的に合った誘致も必要です。また誘致のための重要な要素として、地域のにぎわいがあります。活気がある地域には民間投資が進み、宿泊施設や飲食店が充実します。これにより誘致が進み、コンベンションが開催されると地域はさらに活気づきます。コンベンション施設や地域などが連携して、こうした好循環を生み出すことが、地域の活性化につながるのです」

ンション事業者など86団体で構成されています。

県コンベンション情報サイト

コンベンション主催者などに向けた情報提供サイトです。県内のコンベンション施設などが検索できます。

URL <http://www.convention.pref.gunma.jp/>

※URLはQRコード(下図)から読み取れます



新コンベンション施設の愛称募集

多くの皆さんに親しみを持っていただけるよう、コンベンション施設の愛称を募集します。

募集規定

- ・施設のコンセプトや特徴がイメージできるもの
- ・親しみやすく覚えやすいもの
- ・他の名称・商標などに類似していないもの
- ・自身が創作した未発表のもの

賞・賞金 最優秀賞(1点) 10万円

※同一の愛称を複数の人が応募した場合、抽選により受賞者を決定

※高校生以下の人が受賞した場合、賞金は図書カード

発表 10月~11月(予定)

応募期間 6月9日(金)~8月31日(木)

応募方法 所定の応募用紙

※ぐんま電子申請受付システム <http://www.shinsei.elg-front.jp/gunma/navi/index.html> から応募

できます

応募用紙配布場所 県庁県民センター、県行政県税事務所など

※6月9日から配布します

※県ホームページ (http://www.pref.gunma.jp/07/ay01_00001.html) から入手できます

その他

・応募作品は返却しません

・採用された作品の著作権など一切の権利は、県に帰属するものとします

・募集要項など詳しくは、県ホームページ(前記)をご覧ください

問い合わせ先 県庁コンベンション推進課 (☎・FAX 下記)